

## ボッシュが運営するカフェ「café 1886 at Bosch」 2周年を記念し グルメサンドウィッチメニューを一新 マルディグラ・和知徹シェフ考案の新オリジナルサンド

2017年8月29日  
C/CCR-JP-2017-17

- ▶ 2周年を迎える9月10日から発売開始
- ▶ 秋の味覚 香ばしく焼いた完全無添加”もの凄いサバ”を使ったグルメサンドウィッチなど3種類が新登場
- ▶ 売上の一部が開発途上国の子どもに寄付される「TABLE FOR TWO」の対象メニューが同時にスタート

東京一グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーであるボッシュの日本法人、ボッシュ株式会社(東京都渋谷区)が運営するカフェ「café 1886 at Bosch」は、お陰様で2017年9月10日(日)に2周年を迎え、これを記念し、新グルメサンドウィッチの提供を開始します。

これまでのグルメサンドウィッチのラインアップは、ハム・ソーセージを使ったメニューがメインでしたが、この度、バリエーションを増やす為、牛、魚、お野菜と幅広いメニューに一新させます。馴染みのある食材が、銀座の人気フレンチレストラン“Mardi Gras(マルディグラ)”の和知徹シェフならではのアレンジで、こだわりのメニューとして新登場です。

和知徹シェフならではの馴染みのある食材を使ったこだわりのメニュー:

**【ATLANTIS/アトランティス】(税込み 850円) <魚>**

香ばしく焼いた完全無添加”もの凄いサバ”のグルメサンドウィッチ

茨城県の昭和22年創業の干物店 超田商店のサバの文化干し”もの凄いサバ”を、フェネルシードがきいた黒パンと合わせ、他にはないドイツっぽい味わいの構成に。



**【ABERDEEN/アバディーン】(税込み 900 円) <肉>**

牛肉の塊を蒸し焼きにしたとろけるローストビーフ  
和風な玉葱のローストピンコットマリネとハニーマスタードを添え、  
セリアルブレッドと仕上げました。



**【NIÇA/ニーサ】(税込み 750 円) <野菜>**

オープンで野菜を重ねて数時間じっくり焼き、野菜独自の旨味がつまったラトウイユ  
フォカッチャとの馴染みが絶妙です。

ベジタリアン/ビーガンに向けた新しいベジタブルサンドウィッチ



さまざまなコーヒードリンクや、カフェオリジナルのシーズナルドリンク、ドイツのビール  
と一緒にぜひお楽しみください。

**「TABLE FOR TWO」の対象メニューがスタート**

これまで主に女性に人気の「FALAFEL/ファラフェル」(ひよこ豆を使ったコロツケのヴィー  
ガンサンド)が、「TABLE FOR TWO」(ヘルシーなメニューを提供し、その売上の一  
部を発展途上国の学校給食として寄付する)対象メニューとなります。

「TABLE FOR TWO」は、日本のポッシュ・グループが 2010 年から全食堂で展開をし  
ており、今回カフェでも導入する運びとなりました。

「TABLE FOR TWO」とは...

TABLE FOR TWO プログラムは、対象となる定食や食品をご購入いただくと、1食につき20円の寄付金が、TABLE FOR TWO を通じて開発途上国の子どもの学校給食になります。20円というのは、開発途上国の給食1食分の金額です。つまり、先進国で1食とるごとに開発途上国に1食が贈られるという仕組みです。

詳しくは… <http://jp.tablefor2.org/>

## 「café 1886 at Bosch」、お陰様で2周年

「café 1886 at Bosch」は、ロバート・ボッシュが1886年に創業し高い技術で「モノづくり」に取り組んできたボッシュの理念に基づき、飲食、空間デザイン、ファッションなどのクリエイターたちがコラボレーションして出来たカフェです。

2周年を迎え、今後もご来店いただいた皆様が心地よい時間を過ごすことができるようなカフェを目指します。

café 1886 at Bosch サイト: <http://www.bosch-cafe.jp/>

住所	東京都渋谷区渋谷 3-6-7
席数	85席
定休日	不定休
営業時間	月曜日～金曜日 8:30 - 21:00 土・日曜日・祝日 11:00 - 20:00

※カフェにはボッシュの歴史的な展示物をディスプレイするとともにボッシュの最新の製品、テクノロジーやサービスを紹介するショールームが併設

### 報道関係対応窓口:

舟田 直美

佐伯 妙子

電話: +81-3-5485-3393

### 日本のボッシュ・グループ概要

日本のボッシュはボッシュ(株)、ボッシュ・レックスロス(株)、ボッシュ パッケージングテクノロジー(株)その他の関係会社から構成されます。ボッシュ(株)は自動車用パーツの開発、製造、販売そしてサービスの業務を展開し、また自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FA モジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。ボッシュ パッケージングテクノロジーは包装機械メーカーおよびインスペクション・テクノロジーの開発を行う会社です。さらにボッシュセキュリティシステムズ株式会社は、人命や建築物、財産などを守る製品とソリューションの提供を主要な事業としています。2015年の日本のボッシュ・グループの第三者連結売上高は約2,700億円で、従業員数は約6,600人です。

## 世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2016年の従業員数は約39万人（2016年12月31日現在）、暫定決算報告での売上高は731億ユーロを計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングカンパニーとして、スマートホーム、スマートシティ、コネクテッドモビリティ、さらにコネクテッド・インダストリーに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるIoTソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループはコネクテッドライフに向けたイノベーションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」-人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社450社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界120の拠点で約5万9,000人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886年にロバート・ボッシュ(1861～1942年)がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の92%は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っており、残りの株式は創業家であるボッシュ家とロバート・ボッシュ GmbH が保有しています。

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

[www.bosch.com](http://www.bosch.com) ボッシュ・グローバル・ウェブサイト(英語)

[www.bosch-press.com](http://www.bosch-press.com) ボッシュ・メディア・サービス(英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター(ドイツ語)

[www.bosch.co.jp](http://www.bosch.co.jp) ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト(日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター(日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック(日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube(日本語)